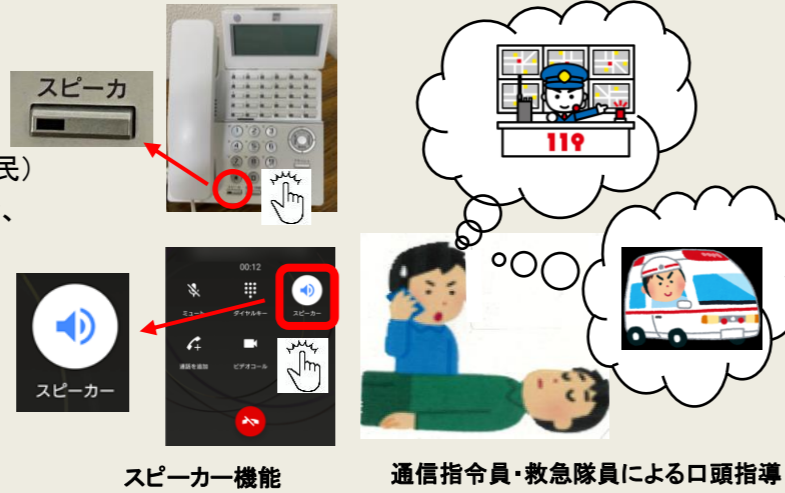


通信指令員等による口頭指導

口頭指導とは、救急隊が到着するまでの間に、119番通報時の通信指令員または出勤中の救急隊員が通報者やその場に居合わせた人(住民)に電話を通じて適切な応急手当を指導することで、救命効果の向上を目的として行われるものです。

通信指令員等から電話を通じて、応急手当の口頭指導があった場合は、その指導に従って、可能な限り応急手当を行ってください。

また、両手を使って応急手当が行えるよう、電話のスピーカー機能を活用しましょう。



応急手当と法律

善意の気持ちから応急手当を行いたいと思っても、うまくいかなかった場合に責任を問われることを恐れて、ためらう人がいます。

わが国の刑法第37条の「緊急避難」の規定からすれば、害が生じて、避けようとした害の程度を超えなかった場合では、それを罰しないとされています。

また、民法第698条の「緊急事務管理」の規定によって、悪意または重大な過失がなければ、善意の救助者が処置対象者から損害賠償責任を問われることはないと考えられています。

このように善意によって応急手当を行った場合には、刑事上、民事上の責任を問われることはないと考えられています。



救急車は適正に利用しましょう

高齢化の進展等により救急需要は今後増大する可能性が高いとされています。また、令和2年中に救急車が現場に到着するまでに要した時間は、全国平均で8.9分であり、過去10年緩やかな延伸傾向にあります。救急業務の重要な目的である「救命率の向上」のために、緊急性が高い傷病者のもとへ、救急車がより迅速に到着できるよう、救急車は適時・適切に利用しましょう。

重大な病気やけがの場合には、ためらわず救急車を呼ぶ必要があります。そのため、急な病気やけがについて、救急車を呼ぶべきか、病院を受診すべきかなど、判断に迷った場合には住民の判断をサポートする緊急度判定のツールとして、救急電話相談や救急受診ガイドなどの活用が有効です。

自分や周りのみんなの生命と安心を守るためにも、緊急度判定の重要性や利用可能なツールについて理解を深め、みんなが共有できる社会を目指しましょう。

看護師等が電話でアドバイスします。



【おとな(概ね15歳以上)の救急医療電話相談】 ※毎日24時間

#7119 または 083-921-7119

【子ども(15歳未満のお子さん)の救急医療電話相談】 ※毎日19時から翌朝8時

#8000 または 083-921-2755

・救急車の適時・適切な利用

(救急安心センター事業(#7119)、全国版救急受診アプリ「Q助」)



救急車の
適時・適切な利用



救急お役立ち
ポータルサイト

・救急お役立ちポータルサイト

(救急受診ガイド、救急車利用リーフレット)

総務省消防庁サイトへアクセス

【お問合せ先】 山口市消防本部救急課 ☎ 083-932-2604

応急手当の基礎知識

1 救命の連鎖と住民の役割



傷病者の命を救い、社会復帰に導くために必要となる一連の行動とつながりを「救命の連鎖」といいます。図1に示す四つの輪が途切れることなくすばやくつながることで救命効果が高まります。

2 心肺蘇生とは

心肺蘇生とは、胸を強く圧迫する「胸骨圧迫」と、口から肺に息を吹き込む「人工呼吸」によって、止まってしまった心臓と呼吸を補い、助ける方法です。講習を受けていなければ、胸骨圧迫だけを行ってください。心臓が止まると10秒あまりで意識がなくなり、3~4分以上そのままの状態が続くと脳の回復が困難となります。心臓が止まっている間、胸骨圧迫によって脳や心臓に血液を送り続けることがAEDの効果を高めるとともに、心臓の動きが戻った後に後遺症を少なくするためにも重要です。

3 AED(自動体外式除細動器)とは

心臓が突然止まるのは、心臓がブルブルと細かくふるえる「心室細動」が原因となることが少なくありません。この場合には、できるだけ早く心臓に電気ショックを与え、心臓のふるえを取り除くこと(これを「除細動」といいます)がとても重要です。

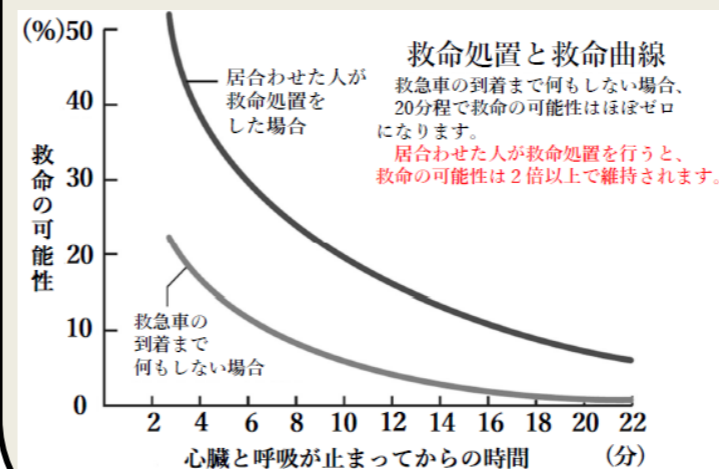
AEDは、この電気ショックを行うための機器です。自動的に心電図を解析して電気ショックが必要かどうかを判断し、音声メッセージで必要な対応を指示してくれますので、一般の人でも簡単に確実に操作することができます。

4 住民による一次救命処置と社会復帰率

心臓が止まると、命が助かったり、社会復帰できる可能性が時間とともに減っていきます。しかし、そばに居合わせた人(住民)が心肺蘇生や電気ショックを行った場合には、その減り方が随分と緩やかになります(図2)。

住民により目撃された突然の心停止のうち、救急隊が到着するまで電気ショックが行われなかった場合の1か月後の社会復帰率は18.6%でしたが、救急隊が到着するまでの間に住民が電気ショックを行った場合は約2.4倍の43.9%でした(図3)。

このことからわかるように、傷病者の命を救うためには、その場に居合わせたあなたが救命処置を行うことが大切なのです。



社会復帰率は約2.4倍!

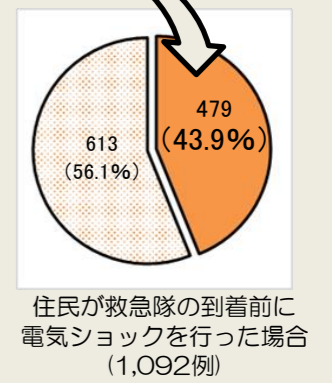
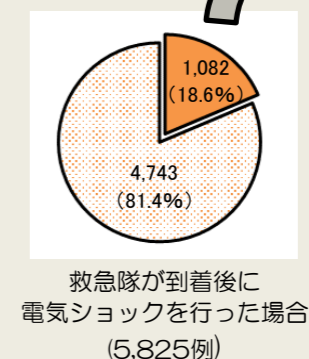


図2

図3 (令和3年版 救急・救助の現況より)

心肺蘇生の手順

(引用元: 日本医師会 救急蘇生法HP)

手順1

反応があるか確認



何らかの「応答」や「しぐさ」がない

手順2

119番通報とAEDの手配



手順3

呼吸を確認する



10秒以内!

正常な呼吸がない場合は…

ボタンを押さなくても自動的に電気ショックが行われる機種(オートショックAED)もあります。



オートショックAEDに表示されるロゴマーク

手順4

ただちに胸骨圧迫(心臓マッサージ)を行う
強く!速く!絶え間なく!

呼吸がない・異常な呼吸(しゃくりあげるような不規則な呼吸)がある時は…

ただちに胸骨圧迫(心臓マッサージ)

胸骨圧迫(心臓マッサージ)をする場所は「胸の真ん中」が目安

強く

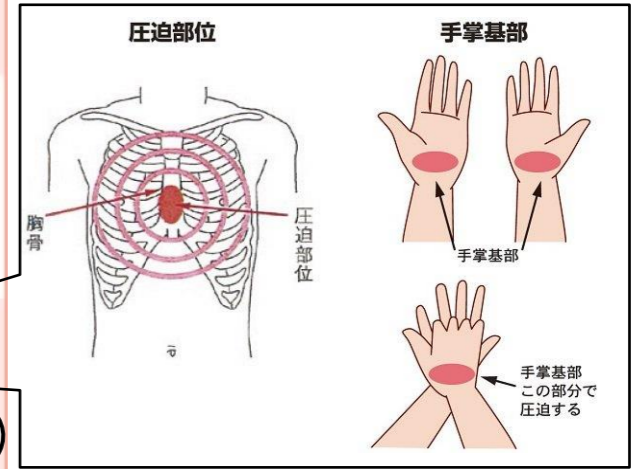
胸が約5cm沈み込むように
小児・乳児は、胸の厚さの約1/3

速く

1分間あたり、100~120回のテンポで

絶え間なく

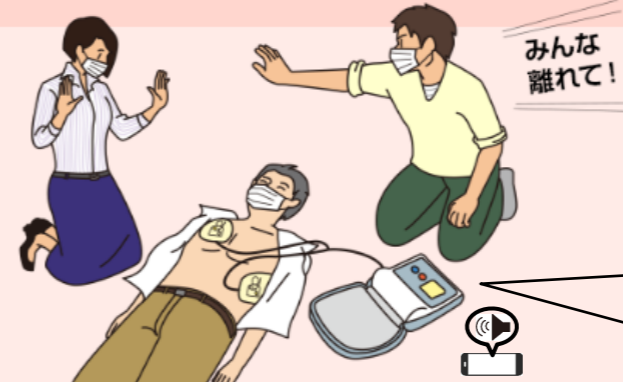
中断は、最少に



119番通報をすると、通信指令員が行うべきことを指導してくれます。電話のスピーカー機能を活用すれば両手が使えるので、指導を受けながら胸骨圧迫などを行えます(裏面参照)。

手順5 AEDが到着したら

AEDは、心停止した心臓に電気ショックを与え、心臓の拍動を正常に戻す救命器具です。電源をいれて(ふたを開けると電源が入る機種もあります)電極パッドを装着し、音声ガイドに従ってください。どなたにも簡単に扱えます。



除細動ボタンを押すときは…
「みんな離れて」と声を出し、手振りも使って離れるように指示します。

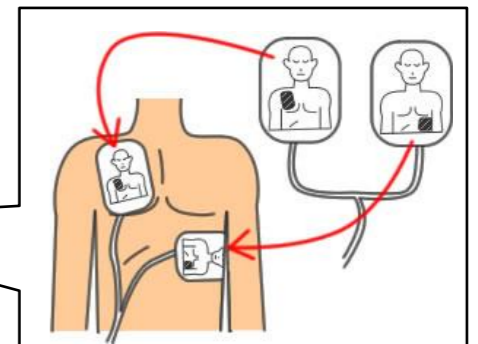
電気ショック後、ただちに

手順4 心肺蘇生を

再開します 手順4を見る▲



AEDを使う準備をしながらも心肺蘇生をできるだけ続けてください。



電極パッドや袋に描かれているイラストに従って、粘着面を傷病者の肌に直接貼り付けてください。

【救急隊員への引継ぎ後の対応】
・速やかに石けんと流水で手指や顔を十分に洗います。
・アルコールで手指を消毒するのも有効です。
・傷病者に使用したマスクやハンカチなどは、直接触れないようにして廃棄します。